

酢酸第二水銀

別名:酢酸水銀(Ⅱ)

$(\text{CH}_3\text{CO}_2)_2\text{Hg}$

毒物:(水銀化合物及びこれを含有する製剤)

(性状)白色の結晶又は結晶性粉末。融点178。これ以上に加熱すると分解して酸化水銀(Ⅱ)になる。水に溶けやすい(10で水100mlに25g溶ける)。エタノールに可溶。

措 置

漏 え い 時

飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとを消石灰、ソーダ灰等の水溶液を用いて処理し、多量の水を用いて洗い流す。

この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。

出 火 時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

多量の水を用いて消火する。消火作業の際には必ず保護具を着用する。

(消火剤)

水

暴 露・接 触 時

急性中毒と刺激性

(吸入した場合)

鼻、のど、気管支の粘膜に炎症を起こし、水銀中毒を起こすことがある。

(皮膚に触れた場合)

刺激作用があり、炎症を起こすことがある。

(眼に入った場合)

粘膜を激しく刺激する。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

鼻をかみ、うがいをさせる。

(皮膚に触れた場合)

直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせる。直ちに付着又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。

注 意 事 項

強熱すると酸化水銀(Ⅱ)の煙霧及びガスを発生する。煙霧及びガスは有害なので注意する。

保 護 具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、防じんマスク

(火災時:空気呼吸器)